

聞思

第十九回「仏教讃歌のつどい」
萩市民館で開催

発行所 光山寺
〒758-0063
萩市 大字山田4553
TEL (0838)22-1370
<http://kousanji.net>

七月八日(土曜日)に萩市民館で第十
九回「仏教讃歌のつどい」が開催されまし
た。本年は光山寺コーラス無憂華(代表、
山中喜久子)の引き受けにて、山口教区
内の仏教コーラス十四団体の参加のもと、
「歌で伝える仏さまの心とお慈悲の温も
り」をテーマに、多くの皆さまに仏教讃歌
に触れていただけました。鑑賞された皆さ
まからは、コーラスメンバーに対して、「素
晴らしい歌声に感激した」と多くのお声
を頂戴しました。

来年度は山口教区の仏教讃歌のつどい
も二〇回記念大会となります。歌手の二
階堂和美さん作曲による山口教区連盟
の歌も披露される予定です。

光山寺仏教讃歌コーラスは、平成三年
四月に結成以来二十六年間、仏教讃歌
を通しておみのりに遇わさせていただき、
「お言葉の美しさ、こころのハーモニを醸し
出す」ことを目指して活動しております。
参加者も次第に増えています。どなたで
も参加できますので、みなさんも一緒に
歌ってみませんか。



鈴
でも玉が入りや 鳴るけつど
入つとらんと 鳴らんけんろう
源左

仏教婦人会法座にて 今年もバザーを開催

光山寺仏教婦人会会長、河村一江さ
んより、去る六月二十四日(土曜)・二十
五日(日曜)に開催された光山寺仏教婦
人会法座におけるバザー(第十九回目)
の報告を頂きました。

「この度のバザーには、有難い事に『聞思』
をご覧になって品物を送つてきて下さった
方もいらつしやいました。また、バザーのあ
り方などご意見もいただき参考にさせて
いただく事が沢山ありました。手作りを
出品される方は、バザーが終わると次は
何を出そうかね、ともう来年度のバザー
に花が咲いています。本当に感謝です
ね。今年もまた沢山の品物が出品されまし
た。毎年の事とはいえ雑談をしながらの会
員達のひとときは本当にホッとします。

今年も 橙菓子作りもお天気に恵ま
れ、皆さんの手際の良さも加わって、とつて
も綺麗にできました。全役員会にも計り
ましたように、光山寺第十六世住職継職
法要に向けて、別会計を儲け、仏婦として
心に残る品物を寄贈したいと思っていま
す。

バザー収益は、十八万八千九百九十円で
した。本当に皆様のご協力の賜物だと感
謝致します。有難うございました。合掌」
※婦人会法座後に起こった平成29年度九
州北部豪雨災害の義援金募金箱を本堂
に設置いたしました。ご協力のほど宜
しくお願い致します。

夏休みキッズサンガで 今年も素麺流し開催

毎月第三土曜日午前九時より開催して
います土曜学校。夏休みは、子どもを中心
とし、保護者や仏教壮年会・仏教婦人会な
ど世代を超えた行事「キッズサンガ」として
開催し、お寺に足が向くようにと気運を高
めています。平成二十一年年より夏休み子
ども早起き朝食会を拡大して開催してき
ましたが、一昨年度より昼食会というかた
ちで開催しています。今年も十一時からの
勤行に引き続き、父兄の方々も参加され
たソーマン流しとなりました。少子化の影響
で子供の参加者は少なめでしたが、約三十
名が参加しての開催となりました。企画に
際しては、総代会・仏教壮年会・仏教婦人
会の皆様のご協力をいただきました。特に、
竹の切り出しなど、猛暑の中を仏教壮年会
有志の皆様には大変ご苦労さまでした。ま
た、婦人会の皆様にはソーマン
様にはソーマン
をはじめ、美味
しい食事を準備
いただき、大変に
有り難うござい
ました。

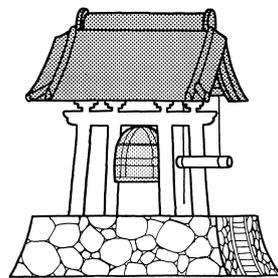
尚、萩組夏休
み子ども一泊合
宿が七月二十二
・二十三日に萩
幼稚園を会場に
開催され、光山
寺より八名の参
加がありました。



第30回萩組子ども一泊合宿
2017.7.22・23 於 萩幼稚園

今年も富くじ抽選会(第五回) 開催予定

光山寺では大晦日の
午後十一時四十分よ
り毎年除夜の鐘をつい
ています。この除夜会
の後にお正月の最初の
お勤めである修正会
(元旦会)が本堂にて
勤修されます。多くの
ご門徒の皆様と新しい年の最初のご縁にあ
う法会です。一人でも多くの方にこの法会
に参加して頂きたいとの思いから、修正会
終了の午前一時より、本堂にて「新年お楽
しみ富くじ抽選会」を開催しています。た
だし、富くじ番号札配布は大晦日除夜会の除
夜の鐘をつきに来た方全員に一人一枚お渡
しとなります。(無料、ただし鐘がつけるの
は百八番目まで!)の番号札をお持ちの方で
す(豪華賞品を用意しています。抽選時
不在の方には商品獲得の権利がありません
ので、修正会には必ずお参りください。



報恩講夜の座

光山寺の報恩講日程は毎年十一月の二
十八・二十九・三十日の三日間の固定で、朝
・昼の合計六座の法座がもたれています。日
程の関係上、仕事などで聴聞ができません
の方々のために、二十九日は夜の座が開かれ
ています。今年の報恩講ではこの夜の座が十
一月二十九日午後七時より開かれます。ご
講師の先生は、子どもにも分かりやすいお
話をしていただけるとかと思えます。また、こ

の夜の座には雅楽演奏も加わる予定です。
尚、夜の座が開かれる関係から三十日は午
前中にて満座終了となります。また、夜の
座が仏教壮年会の研修をかねているので壮
年の方々には万障繰り合わせの上お参りく
ださい。

冬の児童作品募集

本願寺では毎年一月九日から十六日ま
での間、親鸞さまのお徳をたたえようと
に、ご苦労を偲ばせていただく「御正忌報恩
講法要」が勤まります。

例年、この法要期間中に「全国児童生徒
作品展」を開催されます。応募作品は三部
門ごとに「幼児・小学生各学年・中学生各
学年にわけて審査され入選作品は本願寺
で展示され、最優秀賞は本願寺に招待され
ます。私たち一人ひとりが仏さまのみ教え
の中で育てられ、生かされている喜びを、尊
いご縁に出遇えたよろこびを作品に表して
みましょう。たくさんのお友達をさそって、
みなさんの得意な部門に出品してください。

「作文」

テーマ

・ほとけさまって(ほんとうに)いるの
かな?

・こんな大人になりたいな!
・私の友だち(ぼくの友だち)

上記三つの中から一つのテーマを選んで、題
名は課題にそって自由につけてください。縦
書400字詰原稿用紙2枚以内(800文字以内)
※原稿用紙の欄外に「題」、「学校名」、「学
年」、「氏名・ふりがな」を必ず明記して
ください。題名や名前には字数にカウント
しません。

「絵画」

課題はありませんので自由に描いてください。(汁・水彩・墨・版画も可)。四切(38cm×54cm)以内(作品が小さい場合には、上記サイズの台紙に貼ってください。全学年共通)。名札を作品下部中央につけてください。

表現素材は、水彩絵具・パステル・クレヨン・カラーペン・色紙等、色々な身近素材。

「書道」

幼児Ⅱひらがな一字で自由

小学1年生Ⅱ「あい」

小学2年生Ⅱ「お心」

小学3年生Ⅱ「和み」

小学4年生Ⅱ「お念仏」

小学5年生Ⅱ「大悲の心」

小学6年生Ⅱ「少欲知足」

中学生Ⅱ「和顔愛語」

※小中学生は学年・氏名は、自筆で左側に書くこと。正しく姓名を記入されていない場合には審査の対象外となります。幼児の名前の書き方は自由です。規格は、園児・小学生 半紙(タテ33cm×ヨコ24cmに限る)書体は楷書。中学生、画仙紙半切四分の一の大きさ(タテ68cm×ヨコ17.5cm)書体は楷書もしくは行書。名札を作品下部中央につけてください。

表彰 小・中学生の各部門入賞作品を表彰いたします。

「最優秀賞」各部門各学年一名(賞状・副賞)

「優秀賞」各学年三名(賞状・副賞)

「入選」各学年若干名(賞状・副賞)

※応募は各部門一人一点に限ります。平成二十九年に書かれた未発表のものに限ります。

出品方法 十月二〇日までに光山寺迄お届ください。作品は返却いたしません。

※山口別院作品展については別紙案内をご覧ください。

募金箱報告

WWFJ(世界自然保護基金日本委員会)の募金箱に集まった募金一万二千九百八円を九月十九日に送金いたしました。沢山の募金大変に有り難うございました。WWFJは、東日本大震災前より日本のエネルギーの未来を変えるために、環境保全の視点を政策に、現実的・具体的な道を描く、政府案に対する代替案を出す、温室ガスの削減目標を求める、既成概念を変えていく、エネルギーへの関心を高めるなどの活動を積極的に行っています。

第十四期連続研修会受講者募集

浄土真宗寺院二十二ヶ寺が、萩組という組織のもとに、連続的に仏教や浄土真宗のみ教えを体系的に学んでいただく研修会(通称「連研」、一期二ヶ年・二ヶ月に一回開催)の受講者を新たに募集することとなりました。この連研は、浄土真宗のみ教えをひろめていくために、僧侶はいうまでもありませんが、ご門徒の中から運動の推進者が育たなければならぬという事から実施されてきました。また、それは単に知識を得る場ではなく、私が信心の行者にお育ていただく場でもあり、「法座の課題」をふまえて講座・研修が開催されています。現在まで萩組では約五〇〇名のご門徒の方々が受講されています。受講申込の詳細は、本堂焼香台横の別紙緑色の募集案内をご覧ください。申込みください。

仏事のいろは

《数珠の持ち方》

数珠は念珠ともいい、仏前に礼拝する時には欠かせない法具です。本願寺派の場合、合掌の時、両手にかけて房を下にたらし、親指で軽くおさえます。合掌しない時は、房を下にして左手に持ちます。

《合掌礼拝のしかた》

両手を身体の前で合わせ、指をそろえて約四五度上方に伸ばし、念珠をかけて親指で軽くおさえます。肩やひじを張らず、目をご本尊のほうに向け、そして、静に「南無阿弥陀仏」と唱えます。礼拝は、合掌したまま、上体を約四五度かたむけてお礼をし、上体をおこしてから合掌をときます。



《焼香のしかた》

本願寺派の場合、焼香を1回行い、香を焚いた後に合掌・礼拝をします。香を焚く前に合掌をしたり、鈴を叩いたりしないようにしましょう。

山口別院で帰敬式(十一月二十五日)

山口別院の報恩講に合わせて今年も帰敬式が執り行われます。帰敬式は、阿弥陀さま・宗祖親鸞聖人の御前で浄土真宗の門徒としての自覚をあらたにし、今後力強く生きていくことを誓う生涯ただ一度の大切な儀式で、「おかみそり」ともいいます。式は原則としてご本山で、ご門主によつて執り行われ、三帰依文を唱えて、おかみそりを受け、法名をいただくものです。この度、本願寺山口別院も帰敬式が執行され、受式者全員、椅子で帰敬式を受式できるようにになりました。このご縁に是非受式ください。日時は十一月二十五日(土曜日)午後一時より受付。午後一時半執行。冥加金は成人一万円・未成年五千円を当日持参ください。

申込みが必ず必要です。方法は、お寺まで氏名・生年月日・住所を十月十五日迄にお知らせください。また、この度の帰敬式では法名の内願(本人がご希望の法名を付ける事)ができますが、九月中旬までとなっております。尚、ご本山での帰敬式は従来どおりに毎日2回行われていきます。(一月一日・一月十六日の晨朝後、一月八日・十二月二十日終日を除く)



光山寺行事案内

関連行事にはカレンダーに◎印を!

平成二十九年度九月、十二月までの光山寺行事予定一覧です。万障繰り合わせてご参加ください。

■光山寺法要関連

- 九月二六・二七日(火・水曜)
- 秋季永代経法要(講師、上原泰教師)
- 十一月二八・二九・三〇日(火・水・木曜)
- 報恩講法要(講師、中島昭念師)
- 十二月三十一日(日曜)
- 除夜会・修正会・富くじ抽選

■山口教区・萩組関連

- 九月二九日(金曜) 連研(平安寺)
- 一〇月三日(火曜) 教区六開講座(別院)
- 一〇月一〇日(火曜) 連研(浄国寺)
- 十一月七日(火曜) 連研(清光寺)
- 十一月二五日(土曜) 山口別院帰敬式
- 十一月二六、二八日(日、火曜)
- 山口別院報恩講法要(山口別院)
- ※二六日の萩組参拝者募集中
- 十二月三日(土曜) 山口教区子ども報恩講
- 十二月〇日(日曜) 萩組教化組織懇談会(未定)

■子ども会(千歳夜)関連 午前九時

- 一〇月二一日(土曜) 十一月一八日(土曜)
- 一二月一七日(日曜)
- 一二月未定日 萩組子ども報恩講

■仏教青年会関連

- 十二月三十一日(日曜)
- ※懇親会・除夜会・修正会・富くじ抽選

■仏教壮年会関連

- 十一月二九日(火曜) 午後七時 報恩講夜座
- 十二月二三日(土曜) 午後六時 忘年会
- 光山寺仏壮研修会

■仏教婦人会関連

- 九月二四日(日曜) 午前八時
- 一〇月七日(土曜) 組若婦交流会(満行寺)
- 一〇月一八日(水曜) 教区仏婦大会
- 十一月二六日(日曜) 午前八時半 報恩講法要の準備清掃

■親鸞聖人讃仰会 午後八時

- 十月十六日(月曜) ※本年最後

■お経の練習会(旧礼讃の夕) 午後八時

- 九月九日(土曜) 十月一四日(土曜)

■雅楽練習会 午後七時半

- 九月三日(日曜) 十月一日(日曜)
- 十一月五日(日曜)

■仏教讃歌コーラス練習会

- 毎月第三木曜日午後八時(本堂)
- 九月一四日(木曜) 十月十二日(木曜)

※雅楽・コーラスは新規参加者募集中。気軽にお問合せください